

第91号
平成24年新年賀詞交歓特集号



プラスチック
中部

www.chubu-pla.or.jp

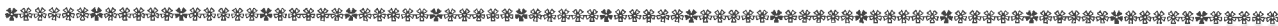
社団法人
中部日本プラスチック製品工業協会
愛知県プラスチック成形工業組合
〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4番41号
(名古屋市工業研究所管理棟4階)
電話(052)654-8155 FAX(052)654-8140
E-mail : info@chubu-pla.or.jp

謹賀新年



龍城神社の由来

龍城（たつき）神社は、徳川家康公が生まれた岡崎城本丸に鎮座する神社で、家康公が天下統一を成し万民和樂の大業を達成した偉業をたたえ、岡崎城内に東照宮を奉祀したものです。



年頭所感

中部経済産業局長
紀村英俊

平成24年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

中部地域はものづくりの一大集積の拠点であり、これまで輸送用機械製造業を基軸として我が国の経済成長を牽引してまいりました。しかし、我が国経済は、EUの先行き不透明感による影響が懸念されるだけでなく、歴史的な円高の進行により企業収益が圧迫されており、当地域にとっては厳しい事業環境にあります。

こうした状況の中、我が国のリーディング産業である自動車産業が力を持ちつつ、雇用を生み出す新産業の創出や海外市場の開拓により、新たな付加価値を創出し続けることが重要でございます。

中部経済産業局といたしましては、今日状況をしっかりと見据え、海外市場も念頭に置きつつ、当地域独自の成長戦略である「中部地域八ヶ岳構造創出戦略」を引き続き強力に推進してまいります。

第1は、次世代自動車です。電動化・IT化等に伴う次世代コア技術の開発拠点整備、次世代サービスモデルの実証等を通じた新たなモビリティビジネスの創造強化を行い、車単体だけでなく、サービスと一体となったシステムの開発・生産等の拠点化に取り組んでまいります。

第2は、航空機・ビジネスです。中部地域は、我が国最大の航空宇宙産業の集積地となっておりますが、国際競争力を強化し、更なる世界市場獲得のための海外の販路開拓支援と併せて航空機イノベーション拠点の整備に取り組んでまいります。

第3は、ヘルスケア・ビジネスです。高齢化の進展等を背景に、我が国の新たな主要産業として、高い成長と雇用創出が見込まれており、

ものづくりとサービスの融合による新たなヘルスケア関連サービスの創出に幅広く取り組んでまいります。

第4は、グリーン・アンド・クリーン・ビジネスです。低炭素社会の実現に向け、使用済み小型家電等のリサイクルモデルの普及等、次世代のエネルギー・社会システムの形成に努めてまいります。

また、これらの産業の担い手である中小企業の支援及び農山漁村の活性化支援についても積極的に取り組んでまいります。具体的には、「ものづくり基盤技術」の高度化支援を行うとともに、中小企業者と農林漁業者が連携し、新たな価値を生み出す「農商工連携」や「農業の産業化」を強力に支援してまいります。併せて商店街とまちづくり会社等とが連携して行う地域のまちづくり計画と一体となった商業活性化の取り組みも支援してまいります。

さらに国民生活の安全・安心の確保については、社会を支える資源・エネルギーの安定供給の確保のため地域の電力需給対策に万全を期すとともに、地域が一体となった防災力・減災力の向上による「災害に強いものづくり中部」の構築等に取り組んでまいります。

以上の政策展開に当たっては、関係機関が一体となるべく連携を図っていき、出来るだけ広域的な観点からきめ細かい対応をしてまいります。最後になりましたが、皆様のみまの御発展を祈念するとともに、経済産業行政への御支援と御協力をお願いいたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。



新春を迎えて

愛知県知事
大村秀章

あけましておめでとうございます。

昨年は、東日本大震災という未曾有の国難や超円高による産業空洞化の危機等に直面し、日





本全体が閉塞感に覆われた年でありました。

このような中、1日も早い復興を目指し、県民の皆様のご支援、ご協力のもと、被災地及び被災者への支援を行うとともに、日本の産業経済を支える愛知の責務として「愛知の元気なくして日本の復興なし」という決意をもって、中小企業支援を始めとする景気対策に全力で取り組んでまいりました。

新たな年には、こうした努力が実を結び、日本中に笑顔と元気を取り戻せるよう、さらなる取組を積み重ねていきたいと考えております。

このため、モノづくり産業の競争力強化に向け、航空宇宙、次世代自動車、新エネルギーといった新たな成長分野での産業振興や企業誘致に積極的に取り組むとともに、本年2月にオープンする「知の拠点」の「あいち産業科学技術総合センター」を活用し、県内企業の技術開発等を後押ししてまいります。

また、「あいちトリエンナーレ2013」や2014年の「国連ESDの10年最終年会合」に向けた準備を着実に進めるとともに、叡智を結集して、2027年のリニア中央新幹線開業を視野に入れた都市づくり、地域づくりに力を入れて取り組んでまいります。

さらに、農林水産業の振興やふるさとづくりを進めるほか、県民の皆様の安心・安全を確保するため、東海・東南海・南海の3連動地震に備え、防災対策を充実し、地域防災計画や地震対策アクションプラン等の見直しを進めるとともに、福祉、医療、健康等に関する施策を総合的に推進してまいります。

本年4月からは、いよいよ「東三河県庁」がスタートいたします。今後の愛知県全体のさらなる飛躍に向けた大きな柱と位置づけ、東三河の特性を生かした地域づくりを進めてまいります。

これらの取組を通じて、世界に誇れる産業力、経済力、文化力、地域力をさらに高め、「世界と闘える愛知・名古屋」の実現を目指してまいりますと考えておりますので、県民の皆様の一層のご

理解とご支援をお願い申し上げます。



年頭所感

住んで自慢になるナゴヤへ

名古屋市長

河村たかし

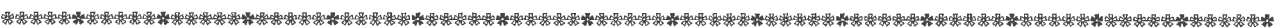
あけましておめでとうございます。市民の皆様には、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、東日本大震災により、東北地方を中心に甚大な被害が発生しました。本市におきましては、災害発生直後から現地に職員を派遣し、いち早く復興支援に取り組んでまいりましたが、とりわけ、津波により市役所を含む市域の大半が壊滅的な被害を受けた岩手県陸前高田市に対しては、日本でも初の試みとなる、行政全般にわたる“丸ごと支援”など、市民の皆様のご理解とご協力をいただきながら、様々な取組を行っています。

また、本市においても、台風第15号により、家屋の浸水など様々な被害が発生しました。この対策として、早速、地元住民の皆様のご要望も踏まえ、排水施設や雨水貯留施設の整備をはじめ、必要な措置を取ることとしています。

このように、昨年は自然の脅威を目の当たりにした一方で、人と人の助け合いの重要性、市民の皆様のご生活を守る基礎自治体の責務を改めて実感することとなりました。本市は、これからも「絆」を大切に、引き続き被災地復興に向け支援をしていくとともに、市民の皆様が安心して暮らせるよう、きめ細かな防災対策や上下水道などのライフラインの整備に全力で取り組んでまいります。

こうした災害に強いまちづくりを進める一方で、市民の方が大いに楽しみ、また、市外から多くの人が名古屋を訪れ、さらには住んでいただけるよう、都市の魅力を磨いていかねばなりません。昨今、歴史やB級グルメが全国的な関心を集めていますが、本市においても、名古屋城を中心として活躍する「名古屋おもてなし武将隊」が人気を博し、戦国武将ブームを牽引しており、また、昨





年は手羽先や味噌カツなどいわゆる「なごやめし」をテーマとしたイベントが多くの人で賑わいました。

今年は、市内の資源をさらに活かし、名古屋城地区での「世界の金シャチ横丁（仮称）」構想の推進や、名古屋テレビ塔を中心とした栄地区の魅力向上、歴史的建造物の保存活用、熱田神宮周辺の活性化などを通じて、市民の皆様が誇りを持てるまち、住んで自慢になるまちナゴヤをつくっていききたいと思います。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



新年のご挨拶

全日本プラスチック製品工業連合会
会長 **五十嵐明迪**

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は諸官公庁様、関連諸団体様をはじめとして、会員の皆様方には格別のご高配を賜り、誠に有難うございました。本年もなにとぞよろしくお願い申し上げます。

私ども「全日本プラスチック製品工業連合会」は、本年も会員企業の発展を通じ、業界並びに社会の発展のために全力を尽くしていく所存でありますので、倍旧のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

私どもは、プラスチック製品製造業の全国的な集まりでありまして、事業者数は22,000社その殆どが中小企業で、大手企業の下請けです。

「リーマンショック」から立ち直りかけたタイミングで3月に「東日本大震災」にあいました。3・4・5月は仕事がなく、7月からの「電力不足」では各社とも振り回され、9月には1ドル76円の超円高で製品の海外移転が進み、国内の空洞化が加速しました。

そして10月には、タイで洪水被害が発生し、比較的元気だった企業も打撃を受けるなど、先行きの見通しがまったく立たなくなってきました。一方で親会社からのコストダウン要求も強く、採算は相当に悪化している状況です。

昨年のご挨拶では、プラスチック原料のナフサへの課税反対と、TPP(環太平洋経済連携協定)への早急な参加を希望する旨述べました。

昨年末の税調でもナフサ課税が再燃しましたが、そもそもナフサに対する課税は諸外国でも恒久非課税が通例であり、わが国でも租税特別措置法による免税ではなく、本則による非課税とすべきである旨強く訴えてきました。11月15日には化学5団体主催による「決起集会」に多くの仲間とともに参加し、11月21日には経済産業省で牧野副大臣に、更に11月28日には枝野大臣に面会し、決議文を手交した上で強く要望してまいりました。枝野大臣は我々の要求に深い理解を示され、全力で対応する旨発言されましたので、大いに期待しております。

又、昨年11月14日には野田総理がハワイでのTPP参加国会議に先立ち、わが国もTPP参加の協議テーブルに付く旨表明したことにより、漸く一歩前進することになりました。しかしながら、この問題は、国内はもとより民主党内にも多くの反対があるようなので、野田総理が強力な指導力を発揮するよう希望してやみません。

中小企業を守り、日本のモノづくりの火を守るため、民主党政権がより強力な経済政策を打ち立ててくれるようお願いしております。



年頭のご挨拶

社団法人
中部日本プラスチック製品工業協会
会長 **後藤 敏一郎**

あけましておめでとうございます。皆様には晴れやかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、官公庁、関連団体をはじめ正会員、賛助会員の皆様にはご指導ご支援をいただき誠にありがとうございました。本年もよろしくお願い申し上げます。

さて、昨年は世界不況からようやく脱却し、日本経済も少しずつ上向く筈でしたが、3月に発生したまさかの大震災により停滞を余儀されました。尊



い人命を亡くし被災された皆様に心から哀悼の意を申し上げます。今回は自然災害のみならず人災と言うべき原子力発電所による高線量の放射線物質を排出するなど、これから数十年の歳月を費やし収束に向けなければならない事態に至りました。また、タイ国では過去にない水害による日本企業の被害の影響で弱電、自動車産業などが大きな損害を受け、日本経済全体が減速しました。平成23年はまさに災害の1年であったと思います。

我々業界を見ますと昨年末に大きな問題となったナフサ課税は、当協会の皆様の働き掛けのおかげで一定の成果を上げることができました。皆様方のご支援の賜物と感謝申し上げます。我々業界の団結があれば苦境も乗り越えられる可能性を見出す事が出来ました。今後も全日本プラスチック製品工業連合会への参加、中部地区業界団体懇談会による当地域の連携協議など業界の発展に力を注いでまいります。愛知県プラスチック成形工業組合による技能検定をはじめ、職業訓練校などの技術振興、人材育成に協力してまいります。また、本年10月に開催致します名古屋プラスチック工業展を盛大に開催する予定です。是非とも皆様の参加、協力をお願いいたします。

震災後日本中が「絆」という言葉がよくマスコミ等で取り上げられました。当協会でも正会員、賛助会員皆様の「絆」をより深くし、会員会社のより一層の発展を願っております。

結びになりますが、皆様方にとって本年こそはより良い年になることをお祈り申し上げ、年始の挨拶といたします。



新年を迎えて

愛知県プラスチック成形工業組合
理事長 児玉康彦

あけましておめでとうございます。

皆様には、おだやかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、官公庁様、関係諸団体様をはじめ

正会員、賛助会員の皆様方には、格別なご協力とご支援、ご指導をいただきまして心より御礼を申し上げます。本年も何卒宜しくお願い申し上げます。

昨年は年初から景況に上昇感があり期待をしていましたが、3月11日の大規模地震の発生により甚大な被害を受けた東日本大震災は多数の人的被害、建物被害により国内外の生産活動にも多大な影響を及ぼし売上高の半減が続きました。

7月の頃よりタイ国の洪水による事業所の水没が発生し、回復しかけた国内外の生産活動に部品不足による冷水を浴びせられました。その中で先進国経済が混迷を深め、世界金融市場が激震を続けていて超円高になり国内モノづくりの空洞化がますます現実化しています。

しかしながら社会も企業も人なりです。真に強い会社づくりは人材(財)づくりです。当組合では技能検定委員会の技能、技術講習会、技術委員会による工場見学会、金型工業会との交流会を開催しており、主事業のプラスチック成形技能士の資格取得をする射出成形、ブロー成形の技能検定実技試験の実施、技能検定学科講習会を行っておりますので人材づくりに大いに役立てて頂き、企業の体質強化に利用して下さい。

日本は文化国家です。日本人が持っている繊細な美意識、他人に対する心づかい、信用を大事にする価値観を持つ我々日本人は世界のどの国にもない技術力、製品の質の高さは日本の競争力の根本にあります。円高にも負けず、突然の災害にも決して崩れないモノづくりを可能にすべく人材育成と生産技術力を高める時ではないでしょうか。皆様の企業におかれましては平成24年を元気で力強い年になりますよう、一層の努力をされ荒波を乗り越えて頂きたく存じます。

本年も組合事業への積極的参加により情報交換を活発にして頂き、正会員、賛助会員皆様のさらなる企業活動を期待致したく存じます。

結びになりますが、本年が皆様にとって良い年になりますよう心より祈念致しまして新春のご挨拶と致します。

2012 新春メッセージ

辰年は十二支の中で第5番目に数えられ、辰の刻は午前8時を中心とする約2時間。辰の方は東南東よりやや南寄り（南東微北）の方角とされています。

新年を迎え、皆さんからメッセージを寄稿していただきましたので、ご紹介します。

歴史に残る激動の年を経験し辰年を迎えましたが龍が目覚めるが如く、攻める年であると位置づけ全面的にお客様のお役に立てるように努めて参ります。厳しい時がチャンスこれをキャッチフリーズとします。

(株)アイオー・エム 原田 恵之

今年の干支「辰」は「振」ふるう、整うの意味だとか？。十二支獣として架空の動物「龍」が当てられているが…

昨年为天災？も、振るい整えて明るい年になることに期待し、努力しましょう。

(有)ウサミ化成 宇佐美教之

昨年は協会、組合の皆様には大変お世話になり心より感謝申し上げます。

今年は色々な事に挑戦し変革の年にするよう努力します。

笠置産業(株) 柘植 崇

ビジネスチャンスの創造をモットーに、今こそ企業力（和泉力）の発揮の時と考え、より強く、より楽しみな企業を目指し、邁進します。

今年も宜しくお願い申し上げます。

和泉化成(株) 服部 浩司

毎年格別のお引立てに預かり有難く厚くお礼申し上げます。昨年は東北大地震に始まりユーロ圏の債務危機、色々と天災、人災とめまぐるしい年で有りました。災害に負けない企業づくりに本年も邁進します。

永興物産(株) 植田 常幸

毎年のように「今年は正念場」と書いていますが、今年こそ正に正念場です。龍の年にあやかっ、ピンチをチャンスにして、上昇気流に乗りたいたいものです。本年もよろしくお願い申し上げます。

カネコ産業(株) 小森 隆幸

元気出そう！日本！

昨年の色々な不幸な出来事をすべて払拭し新しい出発の年にしようではありませんか！個人的にも辰年で年男です。まだまだがんばりたいと願っています。

ゴトープラスチック(株) 後藤 壽夫

「新規」「激動」「改革」言葉ではなく行動で変化を楽しみ、躍動する年としたい。

(株)大京化学 中村 公彦

昨年の3大困難(地震・円高・水害)を乗り越えて今年は昇り竜の如く飛躍したいものです。お客様が儲かる機械作りを目指して精進したいと思います。

本年も宜しく願い申し上げます。

日精樹脂工業(株) 依田 仁

依然と厳しい経営環境が続きますが、従業員一同、力を合わせて明るく、元気に龍のごとく上昇させたいと思います。会員皆様にとって、今年一年が素晴らしい年になりますことを、お祈り致します。

宝永プラスチック(株) 榎田 安良

未曾有の震災を経て、取り巻く環境は厳しさを増すばかりですが、産業機械メーカーとして、お客様の満足を創造できるような高品質な製品づくりを目指し、邁進して参ります。本年も宜しく願い致します。

(株)名機製作所 嘉藤 太造

震災や原発事故、円高と日本の企業活動を取り巻く環境は更に厳しさを増しております。当社は対応力をつけながら変革をすすめ、社員一丸となって前進する所存です。皆様のご清栄をお祈り申し上げます。

(株)大喜プラスチック工業所 井上 登永

平成24年は10月に恒例の「名古屋プラスチック工業展2012」を名古屋市港区のポートメッセなごやで開催する予定です。よろしくご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

日刊工業新聞社名古屋支社 立松 直樹

新年を迎え、去年は世界中が不況、不幸が続いた一年の様に思います。本年は、昨年とは違った歩みが皆様方と共に出来る様な龍年に期待したいと思っております。

本年も宜しく願い申し上げます。

日本クインライト(株) 岡本 尊広

(社)中部日本プラスチック製品工業協会
会員皆様の御多幸と御健勝を御祈り申し上げます。

睦物産(株) 野田 恭弘



技能と経験活かし会社の発展へ

第48回永年勤続優良従業員表彰式

被表彰者は合計139名



愛知県知事表彰(勤続15年)代表で
表彰状を受取る星和化成の井田真裕氏

第48回永年勤続優良従業員表彰式が11月12日午後4時より「名古屋国際ホテル」を会場に開催され、15年勤続(愛知県知事賞)27名、10年勤続(市長賞及び連合会会長賞)36名、5年勤続(協会会長賞)76名の合計139名が表彰を受けた。

表彰式は、青年会顧問副会長(交信プラスチック加工)の司会で進行され、鈴木副会長(鈴木化学工業所)の開会の辞に次いで挨拶に立った後藤会長は、東日本大震災の被災にふれ私達の事業所においても、災害、事故に対して用意周到を心掛けたいと述べた。昨今の情勢については、円高の打撃等を受け海外生産が加速し、国内生産が低下し仕事量の減少が余儀なくされている。この状況乗り越えるには、製品の品質向上と原価改善に努め、更なる市場開拓が必須と思われる。そのためには、皆さんの長きにわたる技能と貴重な経験に頼る所が多いので、今後も引続き事業所の発展にご尽力いただきたい旨述べ結ばれた。

続いて関係諸官庁、関連団体からの来賓紹介が行われ、表彰状の授与に移った。愛知県知事表彰(15年勤続)は、星和化成の井田真裕氏が代表で受賞し、以下10年勤続、5年勤続の各被表彰者の代表がそれぞれ表彰状を授かった。

次いで、来賓代表愛知県産業労働部地域産業課課長吉田英生氏から祝辞があり、受賞は日頃

の精進の賜物とお祝いの言葉を述べ、愛知県知事の祝辞を代読した。祝電披露の後には被表彰者を代表して則武化学の小野茂樹氏が謝辞を述べ、新たな決意を表明した。

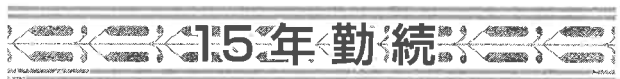
表彰式終了後は、会場を移し懇親パーティーが開かれ、青年会原理事(原製作所)が進行役を務めた。

児玉理事長は開会に当たり「受賞者の皆さんには、今後も活躍していただくために健康に留意して欲しい」と述べ、そのポイントを伝授した。

次いで、名古屋市市民経済局参事平野幸治氏が乾杯の音頭をとり懇親に移った。パーティー会場は、全員参加によるビンゴゲームで更に盛り上がり、最後は全日本プラスチック製品工業連合会名誉会長服部和彦氏の中締めでおひらきとなった。

永年勤続優良従業員表彰

受賞者名(15年・10年・5年)



◇愛知県知事賞(27名)

- [オハラ樹脂工業] 西澤史泰、水野貴司
- [鈴木化学工業所] 加藤義昭
- [星和化成] 井田真裕
- [瀬川化学工業] 辻原裕司
- [タイセイプラス] 正田友美
- [中部エクストロン] 水野健児
- [東海プラスチック工業] 白木実、境浩
- [東洋理工] 鈴木咲子、齋藤高史、飯島豊、



壇上は挨拶をする後藤会長

阿野田靖之、阿比留誠

〔日本クインライト〕加藤幸二、大山克己、熊谷俊、
金井清明、中村浩二、宮地貞年

〔則武化学〕小野茂樹、河本博幸

〔富士化成工業所〕トナキセイジ

〔三葉化学工業〕神谷清美

〔みづほ合成工業所〕高桑真

〔名豊化成〕見田洋子、酒井照子

10年勤続

◇名古屋市長賞 (16名)

〔オハラ樹脂工業〕青山さと子、砂走将支

〔千代田合成〕新美宏、山田雅之

〔東海プラスチック工業〕岡本直也

〔藤和ライト工業〕坂本将史、浅野修平、梅村和義、
立松広匡、青木小百合

〔則武化学〕中川紀代美、加藤竜馬、神野裕子

〔富士化成工業所〕後藤さちよ、西口ケニアサ
チエ

〔みづほ合成工業所〕秋田智之

一宮市長賞 (4名)

〔和泉化成〕伊藤一代、伴野征樹、飯田真史

〔中部エクストロン〕三浦佑一

岡崎市長賞 (7名)

〔三恵プラスチック〕伊藤鑛三

〔鈴木化学工業所〕藤田伯、鈴木啓二

〔大喜プラスチック工業所〕後藤光弘、林誠、
大江真次、稲垣隆行

高浜市長賞 (1名)

〔三葉化学工業〕村山一治

連合会会長賞 (8名)

〔タイセイプラス〕平林健司

〔ティエスケイ〕門豊支

〔矢作産業〕大見昭仁、佐野聡寛、星川雅之、
小幡智史、アスカノバアルバロ、池寄準

5年勤続

◇協会会長賞 (76名)

〔和泉化成〕高橋宏幸、野村健太、元永恵美子、
佐藤直江

〔オハラ樹脂工業〕宮田眞寿美、伊藤博一、竹内薫、



懇親会でビンゴゲームを楽しむ被表彰者ら

安藤由衣、原勝也

〔金城化工〕藤波欣也

〔ゴトープラスチック〕堀寛美、川合克弥、板倉悠、
小出真以

〔三恵プラスチック〕安藤友重

〔瀬川化学工業〕山下英俊、山中義之

〔大洋プラスチック工業所〕吉岡康子、安藤
千恵

〔千代田合成〕松尾愛子、下脇強、平野義紀、
榊原寛、青木慎吾、渡辺裕二、岩川忠史、甲斐
憲司、水野健之郎、橋本智弘、大塚晃史、大久
保敬介

〔ティエスケイ〕岡美由紀、岩田和人

〔東海プラスチック工業〕池田博之、太田政和

〔東洋理工〕金本明守、中川郁弥、関屋幸利、
高橋雅満、倉内優作、一ノ瀬大志

〔藤和ライト工業〕山田万希子、大場裕晃、西
川貴洋、福元嘉弘

〔則武化学〕小出恭裕、岩本紀実、林洸也

〔富士化成工業所〕脇田久、寺島真代、伊藤イワオ、
宮崎秀麗、奥村泰樹、清水晴美、青山昌史、ト
ナキセイスキ、中山勝利

〔三葉化学工業〕内藤章仁

〔みづほ合成工業所〕奥村俊哉、小金坂栄造、
寺西千恵、水野万里、荒木隆幸、北原勇人、鈴
木淳

〔名豊化成〕稲垣信吾、中根英仁、川上京子、
戸軽美恵子、鬼塚淳、伊伏順子、村松みづえ、
清水彰宏、西村由美子、寺田るみ子

〔山勝工業〕林遠富

(順不同・敬称略)